

手稲区生活支援体制整備事業の活動紹介

生活支援体制整備は日常生活に必要なお手伝いや、ちょっとした困りごとやを、地域住民で支え合い・助け合いのしくみづくりを目指す事業です。

生活支援コーディネーターが地域の皆様と連携した事業をご紹介します。

新発寒地区 老人クラブで支え合い



老人クラブ「新発寒寿会」の役員のみなさんと生活支援連絡会（協議体）を開催しました。

会員へ配付する『生活の中での困りごとに関するアンケート調査票』を一緒に作成し、アンケート配付後にはアンケート結果の分析と今後の支え合いの仕組みづくりについて話し合いました。

アンケートの結果、「買い物について」困っている会員がいることや「手助けできる」と回答した会員が複数名いることがわかりました。

今後は、老人クラブ内での「支え合いの仕組みづくり」に向けて、双方に無理なく困りごとを解決できる方法を探りながら、お互いに助け合う仕組みの構築に向け関わり続けていきたいです。



生活支援連絡会とは…?



生活支援連絡会（協議体）とは、地域のみなさんや関係機関が集まり、地域の中で「こんな支え合いのしくみがあたらいいのに…」 「●●に困っている」など、地域のみなさんと5年・10年先の将来の地域の姿について話し合う場になります。



手稲鉄北地区 包丁研ぎで助け合い



令和3年4月より、コロナ禍における住民同士の情報ツールとして「みんなの声を伝える伝言板」を鉄北コミュニティプラザに設置！

令和4年度の伝言板で「ちょっと手伝ってほしいこと」コーナーを設けたところ、「包丁研ぎ」をしてほしいという要望がありました。



令和5年度に入り地域のみなさんが検討を重ね、包丁研ぎのできる人を探しました。その結果、地域住民でできる方を発見！地域で包丁研ぎを行う準備ができました。



6月にサロンいなやま、11月に山口団地会館で包丁研ぎを行いました！参加者からは「以前より切れ味が良いので、調理をするのが楽しかった」「切れが良く、料理が美味しかった」との感想をいただきました。



後日、当日の参加者から新たな困りごとについての相談も寄せられました。

今回のイベントを通し、地域のつながりを再確認することができ、地域での助け合いの輪がさらに広がっていったらいいなと思いました。



広告



札幌市手稲区手稲本町2条4丁目4-1
TEL.011-211-6285
FAX.011-211-6286 info@pi-ka-bu.jp



児童発達支援

子ども達一人ひとりに寄り添い笑顔あふれる支援サポートを目指しています。



放課後等デイサービス

事業所見学やご不明な点はお気軽にお問合せ下さい。
手稲 ぴーかーぶ

広告

多機能型事業所 就労継続支援 A・B 型



農場はあなたのペースでスタート可能！！
屋内で加工作業もあります。

札幌市手稲区前田7条10丁目6-12
TEL.011-215-7493 / FAX.011-216-7496
pikabu.maeda@gmail.com

一般就労を目指し、ステップアップできるよう、寄り添いながらサポート致します。

B 型 (びーかーぶ) → A 型 (びーかーぶ) → 一般就労

お仕事内容 ■畑作業 ■ポストイング ■ラベル貼り ■屋内で加工作業 ■野菜のバック詰め ■清掃作業 ■食品ピッキング …etc

事業所見学やご不明な点などお気軽にお問合せ下さい。
手稲 ぴーかーぶ

